



施設内研修の報告

ノロウィルスは一年中発生しますが、特に寒い時期 12月、1月に発生することが多いです。感染は経口感染が最も多く…感染した人の嘔吐物や排泄物、ウィルスのついた手で調理された物からの感染です。ゆいまあるでは集団感染を防ぐために『ノロウィルスに感染した(疑いのある)人が吐いてしまった！その時の対応は？』について研修会をしました。

今回は実際に汚物処理キットを使いました。

キットの袋には処理の手順が記入してあります。それを確認して、主に処理をする人、それを補助する人に役割を分けて行いました。

研修をして気づいたことは以下のことです。

- ・キットに入っていたものの使い方がわからない物があった。
- ・慌ててしまい、2人で感染源に触れてしまうことがあった。

→**感染拡大**につながる

- ・処理の手順が複雑で覚えるのは大変→処理の順番、手順にも一つ一つ意味がある。
- ・他の人の行動を見ていると、処理の手順の間違いに気づけるが、自分では気づかない

→補助をする人が必要

- ・汚物処理キットのない場合の処理について家庭で用意できるものを覚えておきたい→ノロウィルスの処理にはハイターを薄めた物を用意

ノロウィルスはうがい、手洗いで予防することはもちろん、感染をひろげないことが大切だと学びました。

(文責 石川裕美)



『おう吐物の処理方法』

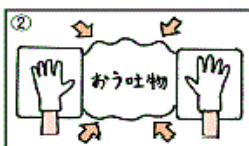
感染者を増やさないために、おう吐物処理者も、周りの人も感染しないようにしましょう。



① 窓を開けて換気をよくし、手袋・マスクを着用する。
【感染拡大防止のため】



④ 汚物の入った袋と使い捨て手袋をビニル袋に入れて口を縛り廃棄する。



② 使い捨ての布やペーパータオルで中心部へかき集めるようにしておう吐物を拭き取り、ビニル袋に入れ口を縛る。



⑤ 終了後は、必ず手を洗います。
2度洗いが有効です。



③ **1000ppm 消毒液**を浸したタオルで 10 分間覆い(ノロウィルスを失活させる。)、その後、水拭きする。畳、カーペット等消毒液を使用出来ない場合は、熱湯・スチームアイロンをかけることも有効です。[85～90℃90 秒間以上加熱]

1000ppm 消毒液: 500mLのペットボトルに次亜塩素酸ナトリウム(6%)をペットボトルのキャップ2杯入れ、水を加えて 500mLとする。(次亜塩素酸ナトリウムの使用に当たっては表示されている「使用上の注意」を確認しましょう。)

「親子でできる タイ古式マッサージ」 part2

H27年2月14日(土)

講師 タイ古式マッサージタイ政府認定書 取得 大畑皓紀



前回大好評だった「親子でできる タイ古式マッサージ」の第2弾を行いました。

前半は前回行った足のマッサージのおさらいから始まり、腰や足の付け根を中心とした横向きのマッサージを習いました。

はじめはマットの上でなかなか体の緊張がとれない利用者さんもマッサージを行っているうちに気持ちのよさからリラックスしてついウトウト…普段は動かすづらい足の付け根などインナーマッスルを動かすことで血行がよくなり体が温まりました。

タイ古式マッサージはマッサージとして健康にいいだけでなく、手で体に触れることで安心感を与えるため年齢にふさわしいスキンシップの方法としてもとてもオススメです！親子でのコミュニケーションの一つとしてぜひ「タイ古式マッサージ」を取り入れてみてはいかがでしょうか？

今回は親子参加（ヘルパー含む）5組10名と利用者4名、支援者11名の計25名の参加がありました。

お忙しい中今回参加してくださった皆さまありがとうございました。

これからも土曜開所日などに父母を対象とした研修会を企画していくので、もっと多くの方々に来ていただけたらと思います。（文責 栗田 百江）



体がかたい利用者さんが多いことにびっくり
マッサージで少しずつ
柔らかい体に



気持ちいい

新しく買ったマットで
床に寝るのも楽チン♪

（編集 岩谷 由香利）